

密輸薬物 宛先は空き室

置き配で住人装い受け取り

コロナ禍で悪用急増

不正薬物の密輸に空き室が使われるケースが目立ってきた。きっかけは新型コロナウイルスの出国制限だ。従来の持ち込みができなくなり、代わりに国際郵便物や航空貨物に隠す手口が増え、制限緩和後も続いている。荷物の回収役をSNS（交流サイト）で募るなどして密輸がより身近な犯罪になる恐れもあり、警察や税関当局が警戒を強めている。

Approach

「報酬が欲しくてやっ」で逮捕した不動産仲介会社の40代の男は、取り調べに覚醒剤取締法違反（営利目的輸入）容疑を認め、覚醒剤約1・9kg、末端価格約1億1700万円を3Dプリンターで使う材料に隠して航空貨物で輸入。東京都内のアパートの空き室前で受け取った疑いがある。警視庁は男を内偵捜査し、空き室前に「置き配」された薬物入りの荷物を回収しようとしたところ

空き室を利用した密輸の手口(イメージ)



麻薬探知犬とともに、海外から届いた荷物を検査する東京税関職員（昨年12月、東京都江東区）＝一部画像処理しています

を取り押さえた。荷物のたのは空き室だった。男宛名は偽名。「知人の中は無許可使用が禁止されている」「ゲタミン」約3kgを荷物に隠し、同県奈野市のアパートの空き室に配達を依頼。偽造した留置証明書で住人を装い、部屋の前で配達を待っていたという。神奈川県警が同年6月に中国籍の20代の男を逮捕した事件でも、使われ

国際郵便・貨物、摘発の9割

入国緩和、持ち込みも増加

財務省によると、2022年1〜6月に全国の税関が摘発した不正薬物の密輸は509件で、前年同期の418件を22%上回った。摘発の9割を占めたのが、荷物に隠して日本に送り込む手口だ。個人利用の多い「国際郵便物」の摘発は、前年同期比1割増の390件で過去5年の上半期で最多。ビジネスの大口輸送が中心の「航空貨物」も92件と倍増した。全国の税関による薬物密輸の摘発全体も20年に745件、21年に833件と新記録の増加にある。押上げれば密輸で「空き室を悪用する手口が減少する兆しは見えない」（横浜税関）

一方で、激減したが航空機の旅客が薬物を持ち込めたと話したという。持ち込みは一定のリズムがあり、かつては暴力団の収入源だった薬物密輸が、よりハードルの低い犯罪になることで密輸量が増える恐れもある。

空き室が増えていることも、悪用につながっている。総務省が5年ごとに実施する「住宅・土地統計調査」によると、全国の集合住宅の空き室は18年に前回の調査から約1割増の約475万戸。近年は伸び率が鈍化しているものの、右肩上がりが続く。

薬物入りの荷物は、回収役が宛名と同じ名前の表札を張るなどして住人を装い、荷物を回収するケースが多い。横浜税関の担当者は「地域の空き室の近くで見慣れない人がうろついたり、見覚えのない表札が張られたりしていたら警察や税関に相談してほしい」と話している。

る。不正薬物の摘発・押収量が全国最多の横浜税関管内（東北・関東の6県）では、20年の3件が21年に7件、22年に13件と急増。過去2年の計20件のうち空き室は1件で、残る19件は集合住宅の空き室が使われた。同税関担当者は「共有エリアに防犯カメラがなく郵便受けにチラシなどがた

ガーシー議員 関係先搜索

警視庁、中傷疑い 3月帰国の意向

インターネットの動画投稿サイトで複数の著名人を中傷、脅迫したとして、警視庁は11日、東谷義和参議議員(51)の関係先を家宅捜索し、脅迫や名誉毀損、威力脅迫など中傷疑いの疑いで、12日分かった。ガーシー氏は12日午後、自身のSNS（交流サイト）で3月上旬に煽り行為を行ったとして、捜査関係者への取材に「取受ける」と明言。「3月」の国会に出たい。警視庁にも帰国すると伝えた」と述べた。

捜査先は、ガーシー氏が動画投稿で得た広告収入を管理する合同会社（東京・新宿）の前代表や現代代表の自宅など数カ所。著名人への中傷、脅迫のほか、ガーシー氏の投稿動画を通じて企業の業務が妨害された疑いも

天気 weather

21	あす	あさって											
14℃	10~16	9~15											
15℃	10~16	9~15											

1月14日(土) 小樽 東京 名古屋

最高	最低	平均	最低
4.7(43.6)	6.0(42.8)	4.1(41.4)	4.1(41.4)
11.3(52.3)	13.5(56.3)	11.8(53.2)	11.8(53.2)
12.6(54.7)	12.6(54.7)	12.6(54.7)	12.6(54.7)

最低は午前9時